

2023年8月2日

米州投資公社が発行する「グリーンボンド」への投資について

大樹生命保険株式会社(代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」)は、この度、米州開発銀行(IDB)グループ傘下の米州投資公社(Inter-American Investment Corporation、以下「IDB Invest」)が発行する豪ドル建グリーンボンド(以下「本債券」)への投資を実施しました。

IDB Invest は、中南米・カリブ海諸国における持続可能な民間プロジェクトや企業への資金提供を通じ、同地域の経済・社会・環境面での発展に寄与することを目標として設立された国際機関です。また、IDB Invest は、この目標実現のために6つの戦略的優先分野を定めており、本債券への投資は其中でも気候変動と環境の持続可能性に関する取組みを支援するものです。

中南米・カリブ海地域は、沿岸部、山岳部、氾濫原地域など気候変動の影響を受けやすい地域に居住地があり、持続可能な資源管理が必要です。IDB Invest のグリーンボンドによって調達された資金は、この地域における持続可能な活動を促進するプロジェクトに充当される予定です。

これまでも当社では、環境債(グリーンボンド)や社会貢献債(ソーシャルボンド)、ESG 投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

<本債券の概要>

発行体	米州投資公社
格付	AA+(S&P) / Aa1(Moody's) / AAA(Fitch)
発行総額	50 百万豪ドル
償還期間	15 年



【本件と関連性の深い SDGs テーマ】



以上